

# 2016年1月1日以降の実績

## 1号機

現時点での特記事項無し

## 2号機

現時点での特記事項無し

## 3号機

現時点での特記事項無し

## 4号機

現時点での特記事項無し

## 5号機

現時点での特記事項無し

## 6号機

現時点での特記事項無し

# 水処理装置および貯蔵設備の状況

## 【タンクパトロール結果】

現時点での特記事項無し

## 【H4, H6エリアタンクにおける水漏れに関するサンプリング結果】

現時点での特記事項無し

## 【地下貯水槽に関する水のサンプリング結果】

現時点での特記事項無し

## 【セシウム除去設備】

現時点での特記事項無し

## 【多核種除去設備(ALPS)】

現時点での特記事項無し

## 【増設多核種除去設備】

現時点での特記事項無し

## 【高性能多核種除去設備】

現時点での特記事項無し

## 【淡水化装置】

現時点での特記事項無し

## 【RO濃縮水処理設備】

現時点での特記事項無し

## 【RO濃縮廃液タンク水処理設備】

現時点での特記事項無し

## 【その他】

現時点での特記事項無し

# サブドレン他水処理施設

以下、排水実績のみ記載。

<排水実績>

- ・一時貯水タンクE 12月31日午前10時5分～午後3時42分。排水量:806 m<sup>3</sup>
- ・一時貯水タンクF 1月3日午前9時57分～

# 地下水バイパス

以下、排水実績のみ記載。

<排水実績>

<特記事項>

・2015年12月31日に採取した地下水観測孔の水のうち、No.2、No.2-3、No.2-7、No.2-8のセシウム134、セシウム137の分析結果において、前回値(2015年12月28日採取)と比較して有意な変動を確認。

|        | セシウム134 前回値   | セシウム134 今回値 | セシウム137 前回値   | セシウム137 今回値 |
|--------|---------------|-------------|---------------|-------------|
| No.2   | 検出限界値(0.42)未満 | 57          | 検出限界値(0.53)未満 | 250         |
| No.2-3 | 検出限界値(0.34)未満 | 17          | 0.94          | 73          |
| No.2-7 | 検出限界値(0.31)未満 | 18          | 1.4           | 80          |
| No.2-8 | 検出限界値(0.38)未満 | 36          | 検出限界値(0.57)未満 | 160         |

(単位:Bq/L)

当該地下水観測孔4箇所の全ベータ分析結果、及びその他の地下水観測孔のセシウム134、セシウム137を含むガンマ核種及び全ベータ分析結果については、有意な変動

はない。

なお、海水の分析結果については、前回と比較して有意な変動はなく、周辺への影響はないものと考えている。また、海側遮水壁は閉合しており、当該地下水観測孔4箇所が設置されている4m盤においては、地下水の汲み上げを継続的に行っている。

2015年12月31日に採取した地下水観測孔のうち、No.2、No.2-2、No.2-3、No.2-7、No.2-8については、(2016年1月1日)再度採取を行い、分析結果については前回値より低下していることを確認。

|                   | セシウム134 | セシウム137 |
|-------------------|---------|---------|
| No.2 検出限界(0.37)未満 |         | 1.5     |
| No.2-3            | 0.45    | 1.5     |
| No.2-7            | 0.45    | 1.8     |
| No.2-8            | 0.68    | 2.1     |

(単位:Bq/L)

・2016年1月1日に採取した地下水観測孔の水のうち、No.1-12のセシウム134、セシウム137、全ベータ値の分析結果において、前回値(2015年12月29日採取)と比較して有意な変動を確認。

|                     | セシウム134 前回値 | セシウム134 今回値 | セシウム137 前回値 | セシウム137 今回値 |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| No.1-12 検出限界(1.2)未満 |             | 350         | 6.0         | 1,600       |
| 全ベータ値前回値            |             |             | 全ベータ値前回値    |             |
| 25                  |             |             | 5,000       |             |

(単位:Bq/L)

当該地下水観測孔以外のセシウム134、セシウム137を含むガンマ核種および全ベータ分析結果については、有意な変動はない。

なお、海水の分析結果については、前回と比較して有意な変動はなく、周辺への影響はないものと考えている。また、海側遮水壁は閉合しており、当該地下水観測孔が設置されている4m盤においては、地下水の汲み上げを継続的に行っている。

2016年1月1日に採取した地下水観測孔のうち、No.1-12については、(2016年1月2日)再度採取を行い、分析結果については前回値より低下していることを確認。

|         | セシウム134 | セシウム137 | 全ベータ値 |
|---------|---------|---------|-------|
| No.1-12 | 60      | 280     | 630   |

当該地下水観測孔以外のセシウム134、セシウム137を含むガンマ核種および全ベータ分析結果については、前回と比較して有意な変動はない。

### **【1～4号機サブドレン観測井のサンプリング結果】**

<特記事項>

現時点での特記事項無し

### **【1号機放水路のサンプリング結果】**

<特記事項>

現時点での特記事項無し

## **その他**

現時点での特記事項無し

### **【陸側遮水壁】**

現時点での特記事項無し

### **【その他設備の不具合・トラブル】**

現時点での特記事項無し

### **【けが人・体調不良者等】**

現時点での特記事項無し

### **【その他】**

現時点での特記事項無し

以上